

フジイ

新機能搭載の大型

今シーズン向け除雪機

暖かい日があるとはいふものの、季節はいよいよ本格的な冬に突入、北国からは雪の便りも聞こえてきた。こんな状況下で腕を振っているのが除雪機の専門メーカー、フジイコーポレーション。同社は、この分野の専門メーカーとして、毎年、ユーザーの要望に沿った新商品を開発しているが、今シーズン向けにも大型2機種を開発、市場投入した。

フジイコーポレーション
社長 藤井大介社長、新潟県燕市小池285-1が、今シーズン向けに市場投入した大型除雪機はSF1235DK2(35ps、除雪幅1200mm)と1244DK2(44ps、同1200mm)の2型式。いずれも雪国生まれの「本モノ除雪機」として定評を博してきた伝統と歴史に裏打ちされたもの

で、10月の発売開始以来、販売ペースは順調に推移しているという。

特に注目を集めているのが、もともと信頼性の高かった抜群の除雪能力、優れた操作性・安全性に更に磨きをかけてきたこと、新機能の追加やレバー数の削減を図ったことなどで、ユーザーばかりか、販売店筋からの評価も高い。



新型除雪機SF1244DK2

主な特長は次の通り
《特長》①雪を一個所に集めたいときに便利な進化したロックオン投雪機能を標準装備。シュート距離の範囲で狙った方向に雪を飛ばすことが可能②オフロード法に適したクボタ新ダイセルエンジン搭載。NOX、CO、PM、黒煙の少ないクリーンなエンジン③従来の3点式デッドマンクラッチに加え、走行・作業クラッチへの電動クラッチを採用。フル電動クラッチ化により、レバー数を削減、操作性が大幅に向上④オペレータ以外の事故防止のためバックアザー、警告ホーンを新採用⑤大型機で重要な

食い込み性能を重視。両端支持構造の大径1段オ

ーガで硬雪、深雪でも抜群の破壊力を発揮⑥スノーマチック機能(除雪部

水平制御)とバックオー

トリフト(後進時に除雪部が自動上昇)で、きれ

いで確実な作業を実現⑦走行クラッチを切ると駐

車ブレーキが自動で動作

する運動駐車ブレーキ⑧

インターロックスイッチ

付きでプロワブレーキ解

除レバーを装備。また、

インターロックスイッチ

を装備していることから、シャフトの交換が安全・容易にできる

⑨環境への影響が少なく、強度・耐候性に優れた塗料を使用⑩新デザイン操作パネルはキズ・汚

れがつきに、視認性が良好。

《仕様》上から型式、除雪幅、除雪高さ、除雪能力、投雪距離、全長×全幅×全高、機体重、税込希望小売価格。

▽SF1235DK2▽

1200mm▽700mm▽

2200t/h▽25m▽2

720×1210×20

10mm▽1105kg▽3

34万4250円。

▽SF1244DK2▽

除雪能力1275t/h

▽投雪能力130m▽38

6万9250円。他はS

F1235DK2と同

じ。